

みずほCustomer Desk Report 2017/07/05 号 (As of 2017/07/04)

【昨日の市況概要】

[昨日の市況概要]				公示仲値		113.21
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	113.39	1.1371	128.94	0.9630	1.2947	0.7666
SYD-NY High	113.46	1.1376	128.97	0.9659	1.2959	0.7685
SYD-NY Low	112.74	1.1337	128.04	0.9623	1.2915	0.7591
NY 5:00 PM	113.29	1.1347	128.54	0.9653	1.2923	0.7604
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)			7.99/8.49	Δ25RR	0.860	Yen Call Over
NY DOW	-	-	債券市場	日本2年債	-0.1240	▲0.5bp
NASDAQ	-	-		日本10年債	0.0810	▲0.5bp
S&P	-	-		米国2年債	1.4101	-
日経平均	20,032.35	▲ 23.45		米国5年債	1.9316	-
TOPIX	1,609.70	▲ 4.71		米国10年債	2.3499	-
シカゴ日経先物	*20,085	▲95.00		独10年債	0.4750	▲0.1bp
ロンドンFT	7,357.23	▲19.86	為替市況	英10年債	1.2470	▲1.7bp
DAX	12,437.13	▲38.18		豪10年債	2.6220	▲4.6bp
ハンセン指数	25,389.01	▲ 395.16		USD/CNH	6.8061	0.0088
上海総合	3,182.80	▲ 13.11		ドルインデックス	96.22	0.00
USDJPY 3M Vol	8.49	0.01%	商品市況	CRB指数	-	-
USDJPY 6M Vol	8.74	0.02%		NY金	*1,223.1	3.90
EURJPY 3M Vol	8.82	0.08%		WTI	*47.08	0.01
EURJPY 6M Vol	9.30	0.04%		Dubai Spot	48.26	0.67

*: 直近気配値 (Not official close)

東京	前日海外時間の流れを引き継ぎ、オセアニア時間のドル円は高値113.46をつけ、113円台前半で堅調推移。その後、ドル円は113.39レベルにて東京時間オープン。オープン直後は日経平均株価が前日比プラス圏で推移する中、ドル円は113円台前半でレンジ推移。しかし、公示仲値の発表時間近くに「北朝鮮がミサイル発射し日本のEEZ内に着水の可能性」との報道を受け、ドル円は113.10台まで小幅軟化。午後に入り、「北朝鮮が現地時間午後3時半(東京時間午後3時半)に重大発表」との報道が出る中、日経平均株価は前日比マイナス圏に沈み、一時20,000円を割り込んだ。斯かる状況下、ドル円は112.89の東京時間安値をつけた後、113.04レベルで海外に渡った。(東京15:30)
ロンドン	欧州時間中のドル円は序盤に112円台後半から113円台前半まで上昇した後、小動きの展開となった。朝方は113.04レベルでオープン。オープン直後に北朝鮮が大陸間弾道ミサイルの発射実験に成功したとの発表を受け一時的に円買いが進み、ドル円は安値112.74まで下落。その後は全般的にドルが小幅買い戻され、ドル円はロンドン時間高値113.28まで上昇。その後は目立った経済指標やニュースもなく、かつNY市場休場の中で薄商い。結局、113円台前半でレンジ推移し、113.18レベルでクローズした。ポンドドルは1.29台で方向感に欠ける展開。朝方は1.2952レベルでオープンし高値1.2959まで上昇したものの、その後は全般的な調整のドル買戻しを受けポンドドルは安値1.2915まで下落。結局、1.29台前半で小動きとなり、1.2919レベルでクローズした。(ロンドン17:00 531 444 179 日比野)
ニューヨーク	休場

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確信性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前決定したに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することは禁じます。

担当：西谷・坂本

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
7月4日	13:30	豪 小売上高(前月比)	5月 0.6%	0.2%
	13:30	豪 RBAキャッシュレート	- 1.50%	1.50%

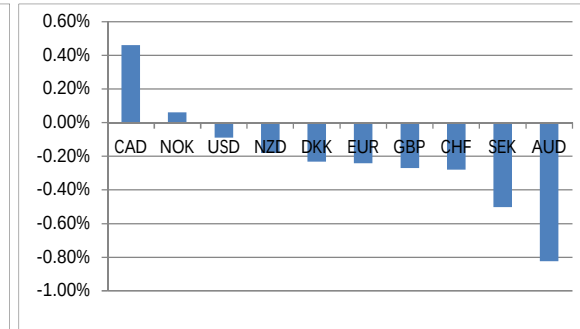
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
7月5日	10:45	中 Caixin PMI(コンポジット/サービス業)	6月 -/-	51.5/52.8
	16:55	独 マークイット PMI(コンポジット/サービス業)・確報	6月 56.1/53.7	56.1/53.7
	17:00	欧 マークイット PMI(コンポジット/サービス業)・確報	6月 55.7/54.7	55.7/54.7
	18:00	欧 小売売上高(前月比/前年比)	5月 0.4%/2.3%	0.1%/2.5%
	23:00	米 製造業受注指数	5月 -0.5%	-0.2%
	23:00	米 耐久財受注(前月比)・確報	5月 -1.0%	-1.1%
	23:00	米 耐久財受注(除く輸送用機器・前月比)・確報	5月 -	0.1%
7月6日	03:00	米 FOMC議事要旨	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率（日次）】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	112.80-113.80	1.1300-1.1400	128.00-129.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円相場は動意に乏しい展開。北朝鮮が大陸間弾道ミサイル(ICBM)の発射実験に成功したとのヘッドラインに一時リスクセンチメントが悪化し、ドル円は112.74まで下落。しかしその流れも続かず、すぐに113円台を回復すると、その後は米国休日で特段目立った材料もなく、113円台前半で方向感無く推移した。本日は緩やかな上方向の値動きを予想する。昨日、久しぶりに地政学リスクが意識される場面が見られたが、反応は一時的に止まっており113円台は底堅い印象。明日以降、米6月ISM非製造業景況感指数や米6月雇用統計等の重要指標の発表を控える中、大きな値幅を伴った値動きは期待しにくいものの、金利上昇の流れは引き続き健在であると考えており、ドル円は上目線の見方を継続していきたい。